A表現（歌唱）ア、イ（ア）（イ）、ウ（ア）

B鑑賞 ア（ア）（イ）（ウ）、イ（ア）（イ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 音楽Ⅰレポート | 西洋音楽史（ロマン派） | 教科書『高校生の音楽１』 | P.46 ハバネラP.132 西洋音楽史 ロマン派①P.136 西洋音楽史 ロマン派② P.138 オペラの世界 |
| 提出日 | 月　　　日 | 氏名 |  | 得点 |  | 評価 |  |

1. **「西洋音楽史」の「ロマン派①」（教P.132）について、次の文章を完成させよう。［知］**
2. **「菩提樹 連作歌曲集《冬の旅》から」（教P.133）について、次の問いに答えよう。**
3. **曲についての説明として正しいものを次のなかから２つ選ぼう。［知］**

ア　〈菩提樹〉は、歌曲集《美しき水車小屋の娘》の第５曲である。

イ　〈菩提樹〉の歌詞は、ミュラーによる詩に基づいている。

ウ　〈菩提樹〉では、思いを寄せた恋人のもとへ戻る青年の心情を歌っている。

エ　作曲したシューベルトは、600曲以上の歌曲を残した。

1. **原詩の日本語訳を朗読して青年の心情を想像しよう。［主］**
2. **〈菩提樹〉を聴いて、曲の印象や青年の心情がどのように音楽で表現されていると思うかを書こう。［主／思・判・表］**
3. **「ヴィルトゥオーソの超絶技巧」（教P.134）に掲載されている３曲から１曲を選び、曲の説明や譜例などを参考にしながら音楽を聴いて、感じたことや考えたことを書こう。［主／思・判・表］**

（各2点＝20点）

|  |  |
| --- | --- |
| **ア** |  |
| **イ** |  |
| **ウ** |  |
| **エ** |  |
| **オ** |  |
| **カ** |  |
| **キ** |  |
| **ク** |  |
| **ケ** |  |
| **コ** |  |

（各2点＝4点）

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

朗読したら○で囲もう。（２点）

|  |  |
| --- | --- |
| **2)** | 朗読 |

18世紀末、それぞれの民族に固有の歴史や文化を見直したり、個人の（ ア ）や想像力を重視したりする「（ イ ）主義」という新しい文化潮流が生まれ、諸芸術分野に大きな影響を与えた。19世紀の音楽は、（ ウ ）階級とともに発展し、（ エ ）や宮廷だけでなく公開（ オ ）や私的なパーティーでも楽しまれるようになる。作曲家は（ オ ）として活躍するようになり、楽譜の出版も増加した。また、パガニーニや（ カ ）、リストなどの「（ キ ）」と呼ばれる超絶的な演奏技術をもつ演奏家が登場した。

この時代には、（ ク ）やオペラのほか、交響曲や交響詩、（ ケ ）などさまざまな器楽ジャンルが発展した。

|  |
| --- |
| （10点） |
|  |

|  |
| --- |
| （10点） |
| 曲名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 作曲者名： |
|  |

1. **「西洋音楽史」の「ロマン派②」（教P.136）について、正しいものには空欄に○を、間違っているものにはその箇所に下線を引き正しい答えを空欄に記入しよう。［知］**

ア　民族主義の作曲家は、伝説や歴史、風景、民謡などに着想を得た作品をつくった。

イ　ロシア国民音楽の創造に情熱を傾けたスメタナは、連作交響詩《我が祖国》を作曲した。

ウ　シューベルトやシューマンは、歌と伴奏が一体となった歌曲を多く残した。

エ　器楽分野では、文学的、絵画的内容を表現する交響曲などの作品が生まれた。

オ　古典派の時代に生まれたオペラは、ロマン派の時代に黄金期を迎える。

カ　ロマン派の作曲家は、ドラマと音楽の融合を目指しオペラをつくった

キ　ウェーバーは、イタリア語によるロマン派オペラを確立した。

ク　フランスで活躍したオッフェンバックは、オペラ・コミックを次々と発表した。

（各2点＝16点）

|  |  |
| --- | --- |
| **ア** |  |
| **イ** |  |
| **ウ** |  |
| **エ** |  |
| **オ** |  |
| **カ** |  |
| **キK** |  |
| **ク** |  |

1. **「聖ヨハネ祭前夜の禿山」（教P.137）の説明や譜例などを参考にしながら音楽を聴いて、曲の印象や、作曲者がどのような場面を描こうとしたのか考えたことを書こう。［主／思・判・表］**
2. **〈ハバネラ〉を歌おう。**
3. **「オペラの世界」の「カルメン」（教P.138）を読み、〈ハバネラ〉を聴こう。［主／知］**
4. **「カルメン」（教P.138）、〈ハバネラ〉（教P.46）を読み、説明として正しいものを次のなかから２つ選ぼう。［知］**

ア　オペラ《カルメン》は、ビゼーによる作曲で、1876年に初演された。

イ　〈ハバネラ〉は、第１幕でロマの女性カルメンによって歌われる。

ウ　〈ハバネラ〉には、キューバの首都ハバナで流行した舞曲のリズムが使われている。

エ　〈ハバネラ〉の原語歌詞は、スペイン語である。

1. **ピアノ伴奏に合わせて〈ハバネラ〉（教P.46）を歌おう。［主／思・判・表］**

日本語、フランス語どちらで歌っても構いません。

フランス語で歌う場合は、二次元コードの朗読やリズム読みを参考にしましょう。

難しいと感じる箇所は、部分的に繰り返し練習しよう。

設問4)に回答し、ピアノ伴奏に合わせてまとめの演奏をして、音源や動画を提出しよう。

1. **〈ハバネラ〉を歌って感じたことや、どのように歌うとよいか考えたことを書こう。［主／思・判・表］**

|  |
| --- |
| （10点） |
|  |

活動したら○で囲もう。

（各2点＝4点）

|  |  |
| --- | --- |
| **1)** | 「カルメン」について |
| 〈ハバネラ〉の鑑賞 |

（各2点＝4点）

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  | （10点） |

|  |
| --- |
| （10点） |
|  |